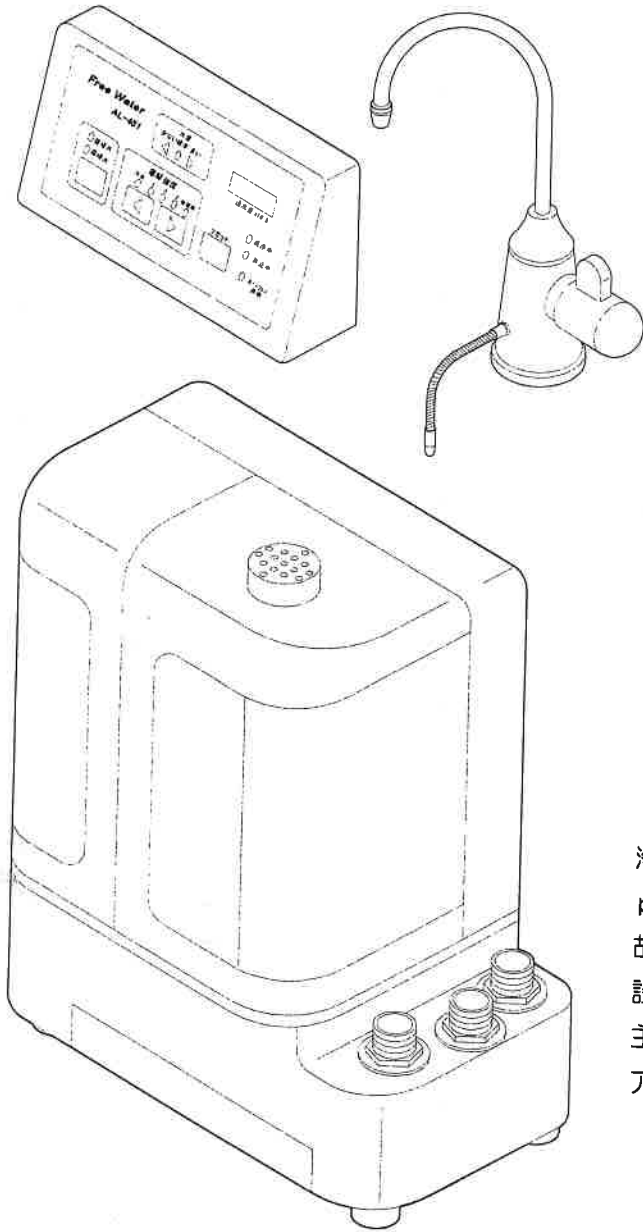


アンダーシンク型電解水生成器

フリーウォーター

Free Water

AL-451



取扱説明書

この度は、当製品をお買い求めいただき、誠にありがとうございます。

この取扱説明書には、ご使用になる上で大切な事が記載されています、正しく安全にお使い頂くためにも、ご使用前には必ずお読みください。

目次

安全上のご注意	①②
本体各部の名称	③
操作パネル各部の名称と働き	④
付属品	⑤
ご使用方法	
使用前のご注意	⑥
浄水をご利用の場合	⑦
陰極水をご利用の場合	⑧
陽極水をご利用の場合	⑨
強電解のご使用方法	⑩
浄水器カートリッジの交換方法	⑪⑫
pH測定液の使い方	⑬
故障と判断される前に	⑬⑭
設置工事説明	⑮～⑰
主な仕様	⑱
アフターサービスについて	⑳

警告

■正しい使い方をされなかった場合の事故および故障について、当社は一切の責任を負いませんので、ご了承ください。

登録番号 21600B2200325 A01

■安全上のご注意

(このページは必ずお読みください)

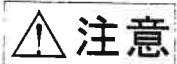
表示について

この取扱説明書および製品への表示は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するためのものです。その表示や意味を理解してから本文をお読みください。



警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害の発生が想定される内容を示しています。



警告

電解水使用上の警告

- (1) 陰極水を飲用する時次の場合は、医師または薬剤師にご相談の上ご使用ください。
 - 1) 医薬品を陰極水で飲用する場合。
 - 2) 無酸症の方が飲用する場合。
 - 3) 持病のある方、体の弱っている方が飲用する場合。
 - 4) 肝臓、腎臓に障害のある方が飲用する場合。
 - 5) 医師または歯科医師の治療を受けている方が飲用する場合。
 - 6) 飲用して体に異常を感じた場合。
- (2) 陽極水を使用する時次の場合は、医師または薬剤師にご相談の上ご使用ください。
 - 1) 肌が弱い方が使用する場合。
 - 2) アレルギー体質の方が使用する場合。
 - 3) 使用して肌に異常を感じた場合。
- (3) 次のような水は飲用しないでください。
 - 1) 陽極水。2) pH測定液の入った水。3) 副吐水口から出る水。4) pH10を超える水。

取り扱い上の警告

- * 表示された電源電圧(交流100V)以外の電圧で使用しないでください。火災、感電の原因となることがあります。
- * 本器は国内でご使用ください。船舶などの直流(DC)電源には接続しないでください。火災の原因となることがあります。
- * 濡れた手で電源プラグの抜き差しはしないでください。感電の原因になることがあります。
- * 電源コードが折れ曲がったり傷ついたりしないようにしてください。電源コードが破損し火災、感電の原因となります。
- * タコ足配線はおやめください。発熱し火災の原因となります。
- * 電源コードが傷んだまま使用したり、ガタついているコンセントでは使用しないでください。火災、感電の原因となります。
- * 本器の改造、分解は絶対にしないでください。火災、感電の原因になります。その結果生じた事故については一切責任を負いません。
- * 電気工事が必要な場合はお買い上げの販売店または、専門業者に依頼してください。
- * 本体や操作パネルに水を掛けしないでください。火災、感電、故障の原因となります。
- * 電源プラグにほこりが付着していないか定期的に確認してください。ほこりが付着している場合はコンセントから電源プラグを抜いてから、ほこりを取り除いてください。ほこりが付着したままだと火災や感電の原因となります。

■安全上のご注意（続き）

△ 注意

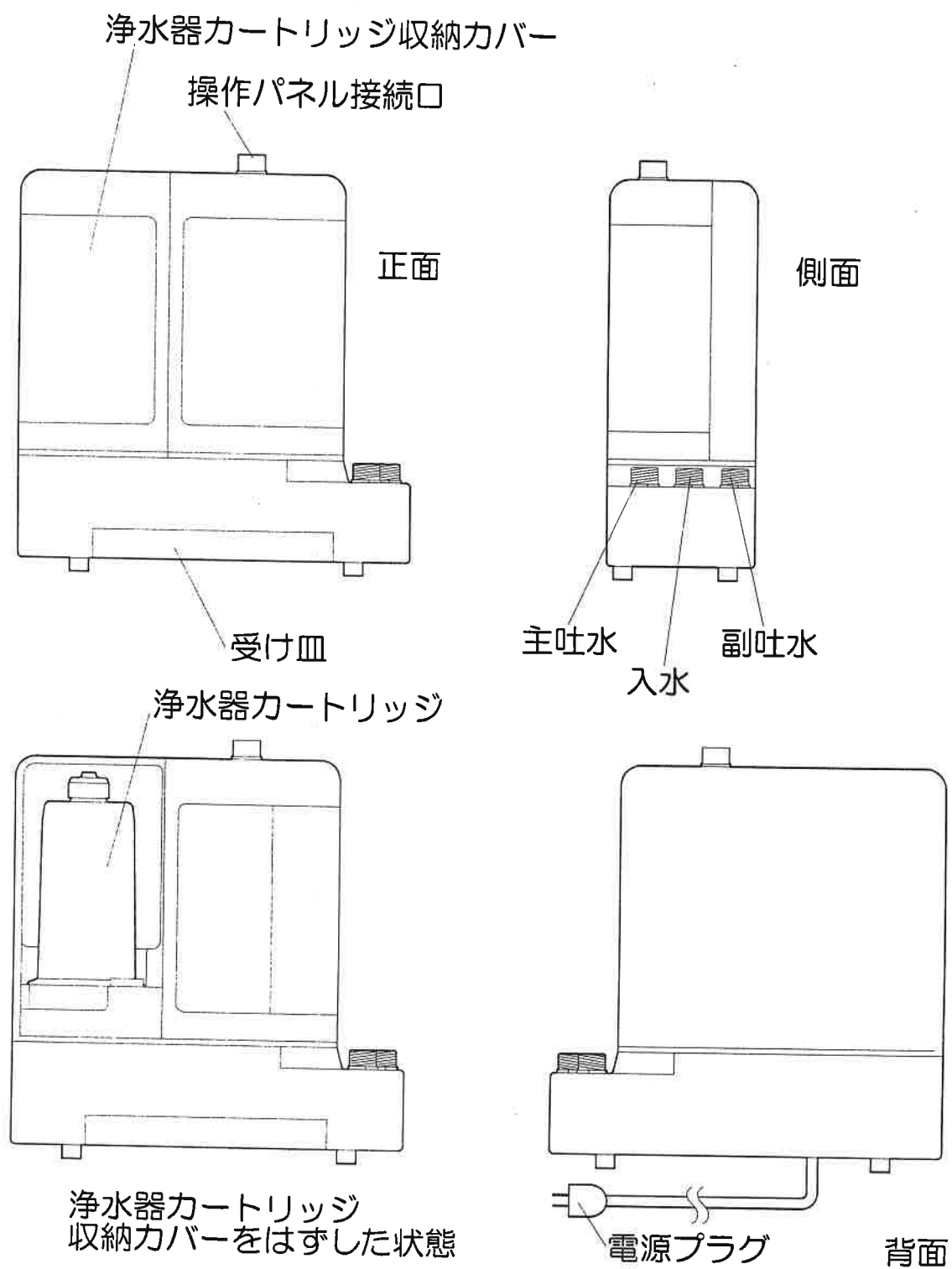
飲用上の注意

- * 初めて飲用される方は、pHが中性に近い水を少量ずつ飲用し、その後体調に依りて、pH、量を調節して飲んでください。
- * 毎日使い始めの水は、1～2分、捨て水をしてから飲用してください。
- * 数日間以上使わなかった場合は、最初の3分間ほど、捨て水をしてから飲用してください。
- * 陰極水を保存する場合は、必ず密閉した容器で冷蔵庫に入れ2日以内に飲んでください。
- * pH測定液は目に入れたり、飲んだりしないでください。もし誤って飲用や点眼をした場合は、水を多量に飲むこと、または水洗いを充分して医師に相談してください。

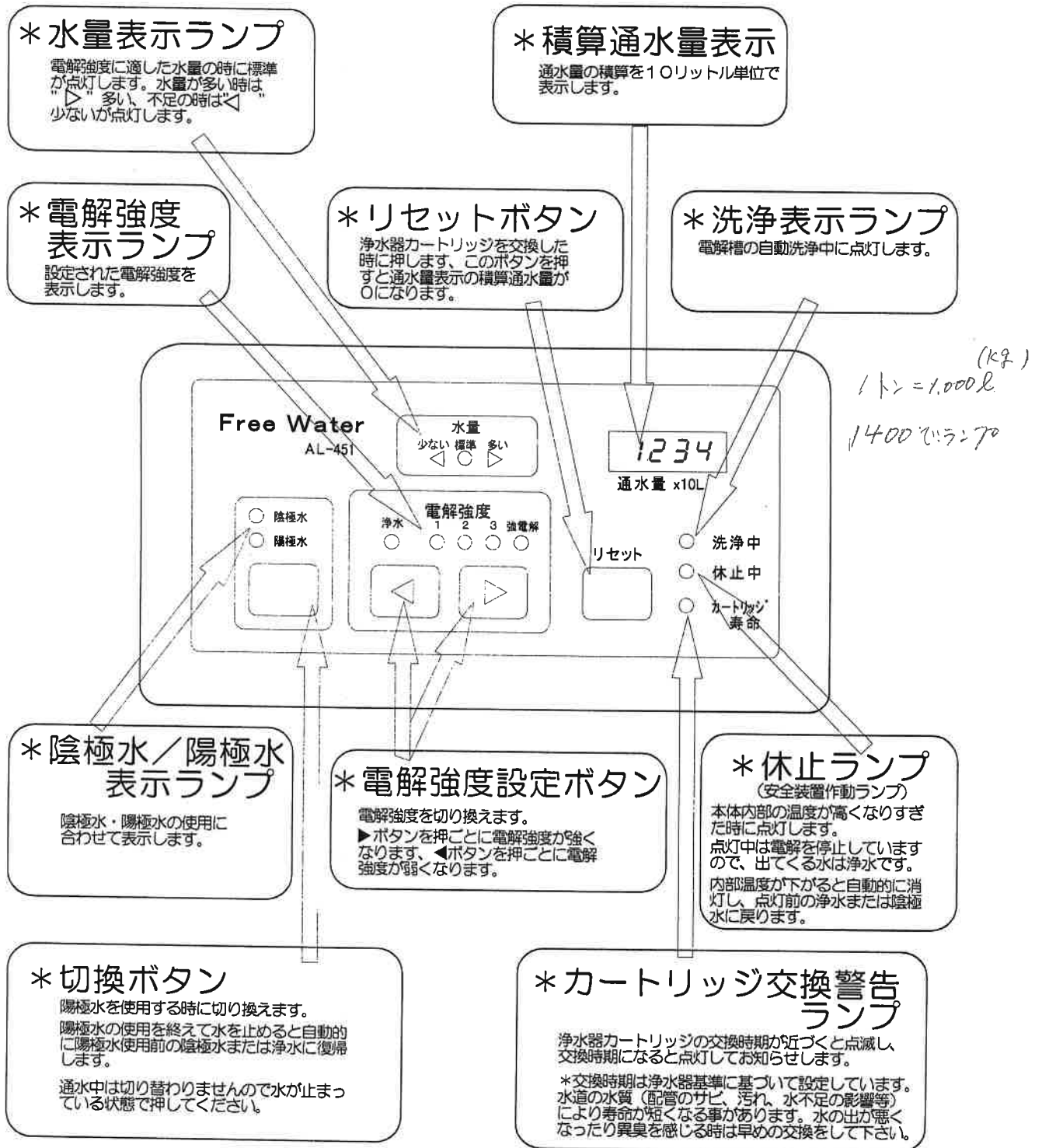
取り扱い上の注意

- * 本器に使用する水は水道水を基準としています。不適な水を使用すると故障の原因となることがあります。次のような水は使用しないでください。
井戸水、濁りのひどい水、硬度の高い水、塩分の多い水、赤さびの多い水、その他水道基準以外の不適な水。
- * 次のような場所には設置しないでください。故障の原因となることがあります。
火気を使用しているところ、直射日光が当たるところ、凍結の恐れがあるところ、湿気やほこりの多いところ、水のかかるところ、腐食性ガスの発生するところ。
- * 本体が水平な位置になるように設置してください。グラついた台の上や傾いたところには設置しないでください。落ちたり、倒れたりする原因になることがあります。
- * 本体や操作パネルに水をかけないでください。故障の原因となります。
- * 30℃以上の温水は使用しないでください。故障の原因となることがあります。
- * 給湯管への配管は行わないでください。故障の原因となります。
- * 水の出口を塞がないでください。故障の原因となることがあります。
- * 水の出口を先止めの水栓に接続したり、ボールタップを使用したりしないでください。故障の原因となります。
- * 水の出口をホースなどで延長しないでください。故障の原因となることがあります。
- * 本器の上に物を置かないでください。故障または事故の原因となることがあります。
- * 本器を落としたり、強い衝撃を与えないでください。故障の原因となることがあります。
- * 電源プラグをコンセントから抜き差しする場合は、必ず電源プラグを持って抜き差ししてください。コードを引っ張るとコードが傷み火災、感電の原因となることがあります。
- * 故障した場合には、必ず販売店に修理を依頼してください。
ご自身での修理は絶対にしないでください。
- * お子さまの手の届かないところでご使用ください。
- * 寒冷地でご使用の場合は、本体内が凍結しないようにご注意頂き、室温でご使用ください。
- * アルカリに弱いアルミ製容器や酸に弱い金属製容器などは使用しないでください、
また酸やアルカリに弱いプラスチック製容器も使用しないでください。
- * 金魚や熱帯魚等、生物の飼育水として使用しないでください。
- * 長期間ご使用にならない場合は、安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください。
ほこりが溜まって発火・発熱の原因となることがあります。
- * 長期間使用しないで再使用する場合は、販売店に相談してください。
- * pH測定液は必ずフタをして、幼児の手の届かないところに保管してください。
- * pH測定液は火気に近づけないでください。
- * 硬水を軟水に変えることはできません。

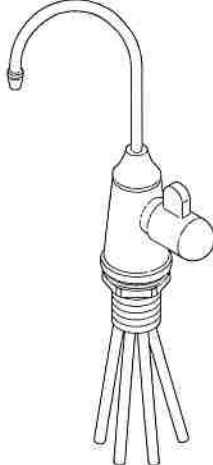
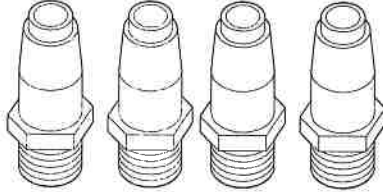
■ 本体各部の名称



■ 操作パネル各部の名称と働き



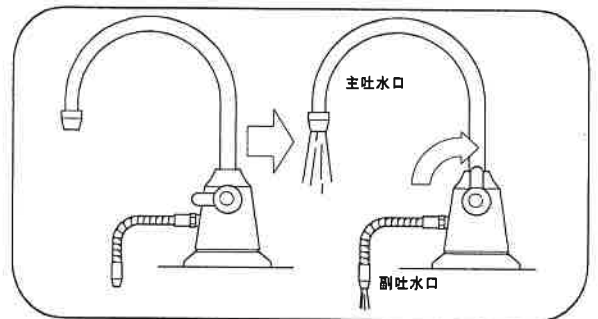
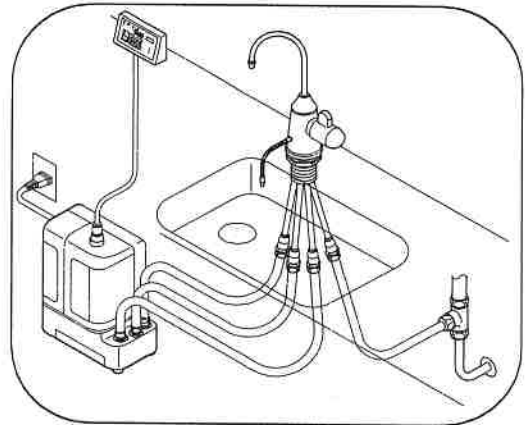
■付属品

操作パネル	専用水栓	専用水栓用副吐水口
		 <p style="text-align: right;">3,000</p>
耐圧ホース (3本)	片面チーズ接ぎ手	固定金具セット
 <p style="text-align: center;">パッキン付き</p>	 <p style="text-align: center;">パッキン付き</p>	
ブレードホース	銅管接続金具 (4個)	pH測定液セット
 <p style="text-align: center;">パッキン付き</p>		
操作パネル用両面粘着シート	ブレードホース用逆止弁	<p>※一部の付属品は接続済み になっています。</p>
	 <p style="text-align: center;">パッキン付き</p>	

■ご使用方法

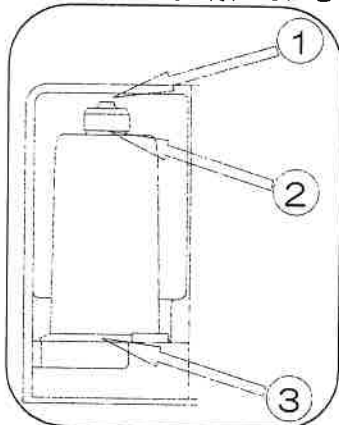
●使用前のご注意

- ①本体の設置とホースの接続が終了したことを確認してください。
- ②電源プラグをコンセントに差し込んでください。
 - 操作パネルの通水量表示といずれかのランプが点灯します。
- ③専用水栓のレバーを通水側にしてください。
 - 主吐水口と副吐水口から出水されます。
 - 初めて通水する場合、出水されるまでしばらく時間が、かかる場合があります。



※初期通水時のお願い

本体設置完了後、またはカートリッジを交換された時は、カートリッジ収納カバーをあげた状態で3分以上通水してください。この時黒水がでたりまれにカートリッジの下図の箇所から水漏れする場合があります。漏れている時は下記の症状に応じた処置を行ってください。



症状

- ①キャップの穴から水がもれる。
- ②キャップの下から水がもれる。
- ③カートリッジと本体の接合部より水がもれる。

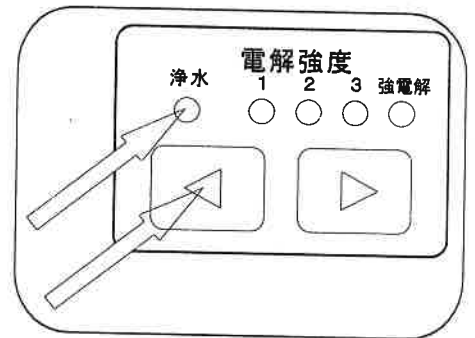
処理

- ①②初期通水時は、活性炭粉がパッキンに付着し、水漏れを起こす場合があります。通水を止め、カートリッジのキャップをはずし、キャップおよび、パッキンをよく洗ってから締め直してください。
- ③ カートリッジのセットが不十分な場合があります。しっかりとセットし直してください。

■ご使用方法（続き）

●浄水をご利用の場合

- ①操作パネルの電解強度設定ボタンの ◀ を押して
浄水のランプを点灯させてください。



- ②専用水栓のレバーを通水側にしてください。

●上部の主吐水口と下部の副吐水口から浄水（非電解水）が出水されます。

注意 飲用の際には1～2分通水し捨て水をしてから
ご利用ください。



※長時間（1～2日）ご使用にならなかった場合3分程度通水してからご使用ください。

■ご使用方法（続き）

●陰極水をご利用の場合

①操作パネルの陰極水ランプ（緑）が点灯していることを確認してください。

②操作パネルの電解強度設定ボタンを押して電解レンジを設定してください、レンジの設定（1～強電解）をランプの点灯で表示します。

△注意

※強電解は、洗い物等に使用するためにより強い電解水を得るためのものです。

電解強度3での電解が弱い場合を除き飲用には適しません。

また強電解を使用した後は強電解を使用する前に使用した陰極水の電解強度（1～3）または浄水に自動的に戻ります。

③専用水栓のレバーを通水側にしてください。

操作パネルの水量表示が点灯します。

水量表示は電解強さと水量のバランスのよいところの目安として、標準と表示しています。必ずしも標準である必要はありません。

※pH値は水質、水量によって異なります、pH測定液で確認して電解強度を設定してください。

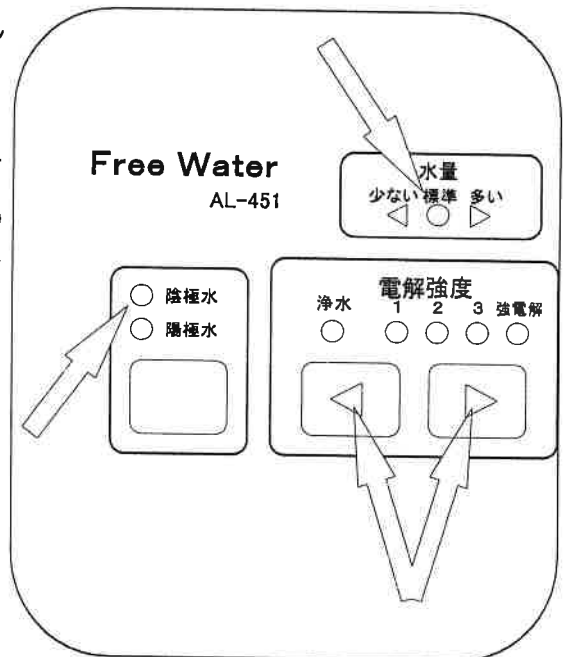
④専用水栓の主吐水口から陰極水、副吐水口から陽極水が出水されます。

※ご飲用の際には1～2分通水し、捨て水をしてからご利用ください。

※初めての方、不慣れの方がいきなり強く電解した水を飲用すると、まれに下痢や便秘をしたり、湿疹を生じることがあります。初めての方や不慣れの方が飲用なさる場合は電解強度1から始めて慣れるに従って徐々に電解強度を上げてご利用ください。

※電解終了後も本体内部では電解槽の洗浄のために自動稼働しています、長期間使用しない場合以外は電源を切らないでください。

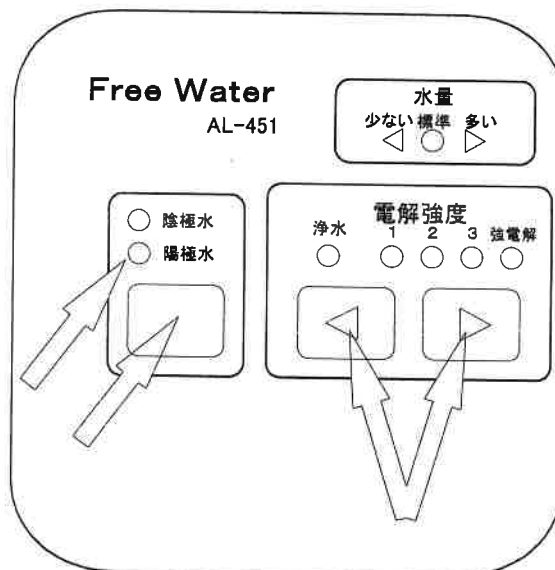
※長時間（1～2日）ご使用にならなかった場合、3分程度通水してからご使用ください。



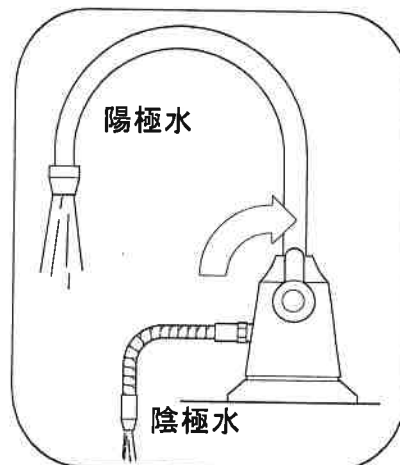
■ご使用方法（続き）

●陽極水をご利用の場合

- ①止水していることを確認してください。
※通水中は陽極水への切り換えはできません。
- ②操作パネルの切換ボタンを押して陰極水ランプ（緑）から陽極水ランプ（赤）に切り換えてください。
- ③操作パネルの電解レンジ設定ボタンを押して電解レンジを設定してください、レンジの設定（1～強電解）をランプの点灯で表示します。
※pH値は水質、水量によって異なります、pH測定液で確認してレンジを設定してください。



- ④専用水栓のレバーを通水側にしてください。
- ⑤操作パネルの水量表示が点灯し、専用水栓の主吐水口から陽極水、副吐水口から陰極水が出水されます。
- ⑥止水をすると自動的に陽極水通水を行う前の状態（浄水または陰極水）に戻ります。



⚠ 注意

- ※陽極水は飲用ではありませんので絶対に飲まないでください。
- ※陽極水でご利用の際の副吐水口からでる水は強い陰極水になっています、飲用には適しませんので飲まないでください。

●硬水地域でのご使用に際して

硬水地域でご利用される場合は、電極・水路にミネラル分が付着し詰まりの原因となることがあります、付着防止のため次の事を行ってください。

- ①10分以上の連続通水は行わないでください。
- ②1日2～5分程度陽極水通水を行ってください。
(自動洗浄での洗浄不足があった場合、補う事ができます。)

■ご使用方法（続き）

●強電解のご使用方法

1. 地下水や地下水を水源とする水道水をご使用の場合。
（電解強度3で使用してもpH値が低い場合）

陰極水表示ランプが点灯していることを確認し電解強度設定ボタンの ▶ を押して強電解を点灯させます。

主吐水口より出る水をご使用ください。

水量をしぼればより高いpHの陰極水を得ることができます。

⚠ 注意

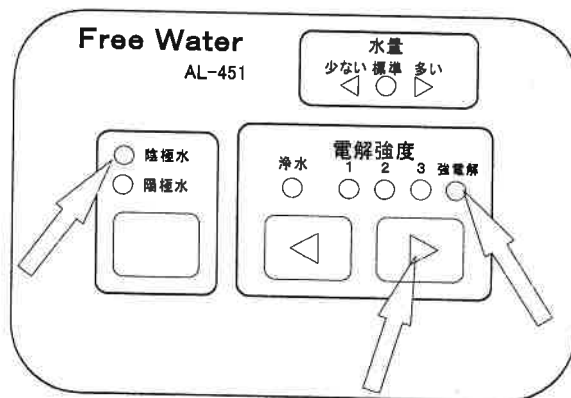
pH 10以上の水は飲用ではありませんので絶対に飲まないでください。

2. 洗い物等にご使用の場合。
（pHの低い陽極水を使用する場合。）

陰極水表示ランプが点灯していることを確認し電解強度設定ボタンの ▶ を押して強電解を点灯させます。

副吐水口より出る水をご使用ください。

水量をしぼればより低いpHの陽極水を得ることができます。



⚠ 注意

陽極水は飲用ではありませんので絶対に飲まないでください。

⚠ 注意

強電解は、洗い物等に使用するためのものです。

電解強度3での電解が弱い場合での使用を除き、飲用には適しません。

また、強電解を使用した後は、強電解を使用するまえの陰極水または浄水に自動的にもどります。

⚠ 注意

※電解強度を1～3に設定したときの連続使用可能時間は、最大30分です。

※電解強度を強電解に設定したときの連続使用可能時間は、最大10分です。

規定を超えた連続使用は故障の原因になります。



■浄水器カートリッジの交換方法

※浄水器カートリッジの交換の目安は15トンです。

原水の残留塩素濃度の平均を2ppmとすると、浄水が0.4ppmに達するまで15トンです。

※通水量表示が1400を超えると、カートリッジ交換警告ランプが点滅し、交換時期が近づいたことをお知らせします。

※通水量表示が1500を超えると、カートリッジ交換警告ランプが点灯し、交換時期になったことをお知らせします。

※15トンにならなくても、1年を目安に交換してください。

※水質により、目詰まりなどでフィルターの寿命が著しく短くなる場合があります。

通水量にかかわらずカルキ臭が感じられたり、水量が極端に減った場合などは浄水器カートリッジの交換をしてください。

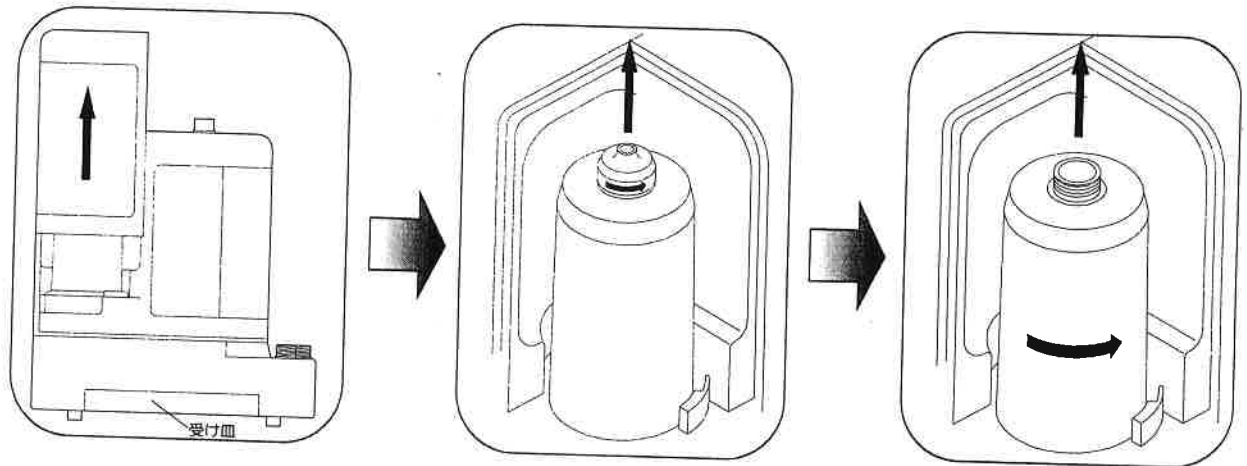
1. 浄水器カートリッジを取り出します。

① 専用水栓のレバーを止水側にして通水を止めてください。

② 浄水器カートリッジ収納カバー押し上げて、はずしてください。

③ 浄水器カートリッジのキャップをはずしてください。

④ 次に浄水器カートリッジの本体をはずしてください。

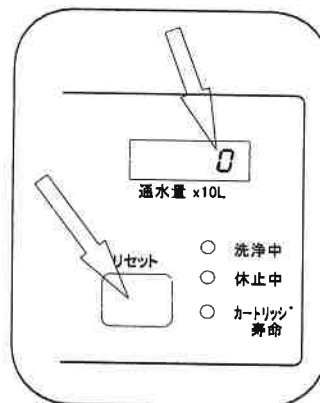
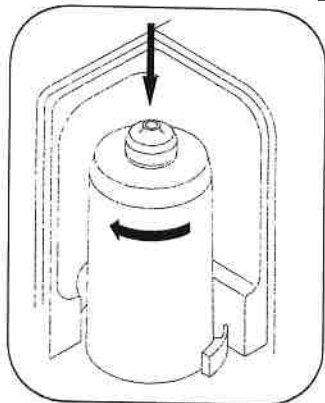


※浄水器カートリッジをはずす時に水が流れ出ます、乾いた布等で拭き取ってください。また製品内部に流入した水は製品底部にある受け皿に溜まりますので、受け皿を静かに手前に引き出し、溜まっている水を捨ててください。受け皿は必ずもとの位置に戻してください。

■浄水器カートリッジの交換方法（続き）

2. 新しい浄水器カートリッジをセットします。

- ①新しい浄水器カートリッジを取り付けてから3分ほど通水をして水漏れの無いことを確認してください。
- ②カートリッジ収納カバーをもとのように取り付けてください。
- ③操作パネルのリセットボタンを2秒以上押して積算通水量表示をリセットしてください。



交換用カートリッジは必ずA L - Fシリーズをご使用ください。
A L - Fシリーズ以外をお使いになった場合の故障、事故等につきましては保証致しかねます。

■ pH 測定液の使い方

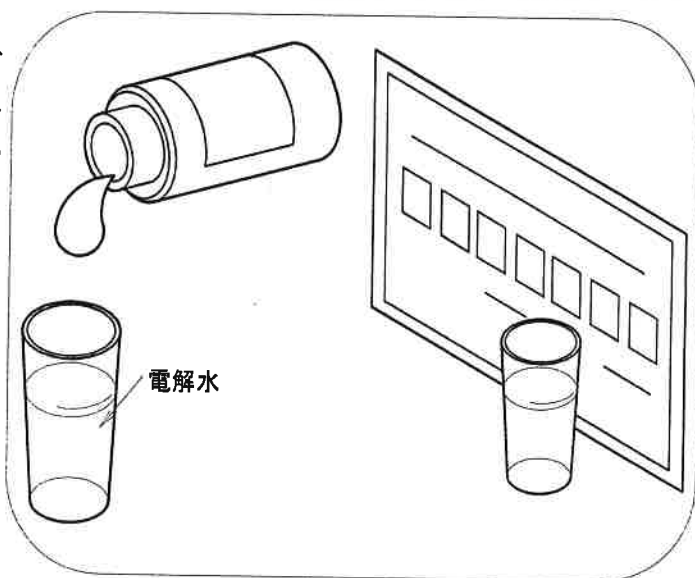
電解水をpH測定液セットのカップに8分目ほど採りpH測定液を1～2滴加え、よく振ってください着色した液と比色紙の色が同じpH値がこの電解水のpH値です。

※pH測定液を入れた水は飲用しないでください。



警告

pH測定液は、飲んだり点眼しないでください。もし誤って飲んだ場合は水を大量に飲むこと、また誤って点眼した場合は、目の水洗いを充分にし、医師に相談してください。



■故障と判断される前に

症状	原因	対処
操作パネルのランプが点灯しない。	電源プラグがコンセントから抜けている。	電源プラグをコンセントに接続してください。
	操作パネルのコードが本体に接続されていない。	一旦、電源プラグをコンセントから抜いて電源を切ってから操作パネルのコードを本体に接続してください。
休止中ランプが点灯している。	本体の温度が高くなっている。	本体内部の温度が高くなり安全装置が働きました。一時的に電解停止します。環境（周囲温度）により復帰時間は異なりますが、故障ではありません。本体が冷えるまでお待ち下さい。冷えると自動的に復帰します。
陰極水をpH測定液でテストしても青や紺にならない、または瞬時にしかならない。	電解レンジ表示ランプが浄水になっている。	電解レンジが浄水の場合、電解がされていません、必要なpHが得られるように電解レンジの設定を行ってください。
	電解能力の低下。 （長期間使用の場合）	水質により自動洗浄では洗浄しきれない場合があるため、陽極水に切り換えてしばらく通水を行ってから陰極水に戻してご使用ください。
	水中の炭酸成分の影響。	炭酸による影響で故障ではありませんそのままご使用になってください。
電解水または浄水の量が少なくなってきた。	水質が悪く、浄水器カートリッジが目詰まりしている。	水質により浄水器カートリッジが目詰まりすることがあります。そのような時は浄水器カートリッジの早め早めの交換をおすすめします。
	電解槽内に硬度分が析出したため、水の通りが悪い。	陽極水に切り換えてしばらく通水を行ってから陰極水に戻してご使用ください。
変な臭いがする。	浄水器カートリッジの寿命。	水質の悪い地域では、浄水器カートリッジの寿命が極端に短くなる場合があります。そのような時は早めに浄水器カートリッジの交換を行ってください。
水が白く濁る。	水中のガスが細かい泡になって混じっている。	しばらく置いておくとガスが抜けて透明になります。害はありませんが気になる場合は、電解強度を1、2段階下げてご使用ください。
	水中のカルシウムが析出し固形化して混じっている。	陽極水に切り換えてしばらく通水を行ってから陰極水に戻してご使用ください。

■故障と判断される前に（続き）

症状	原因	対処
休止ランプと電解強度3のランプが点灯し、強電解が点滅している。	電解槽の電流が多すぎる場合。	電解質を多く含んだ水（電気の流れやすい水）で使用された場合です。但し電解水は得られますので電解強度を1または2段階下げてください。
	水道水温の高い場合。	夏場で水温の高い場合や冬場で凍結防止帯で暖められた水が出てくる場合は冷たい水が出てくるまで捨て水をしてからご使用ください。
休止ランプと電解強度浄水のランプが点灯し、1が点滅している。	電解槽の電流が少ない場合。	水道水中の硬度分が電解槽内に堆積し電気が流れにくくなっています、陽極水に切り換えてしばらく通水してからご使用ください。 症状が改善されない場合は販売店にご相談ください。
冬季朝、水が出ない。	接続ホースが凍結している。	接続ホースの凍結が溶けるまでお待ちください。



警告

ご自身での本器の改造、分解、修理は絶対しないでください。火災、感電の原因になります。その結果生じた事故については一切の責任を負いません。



注意

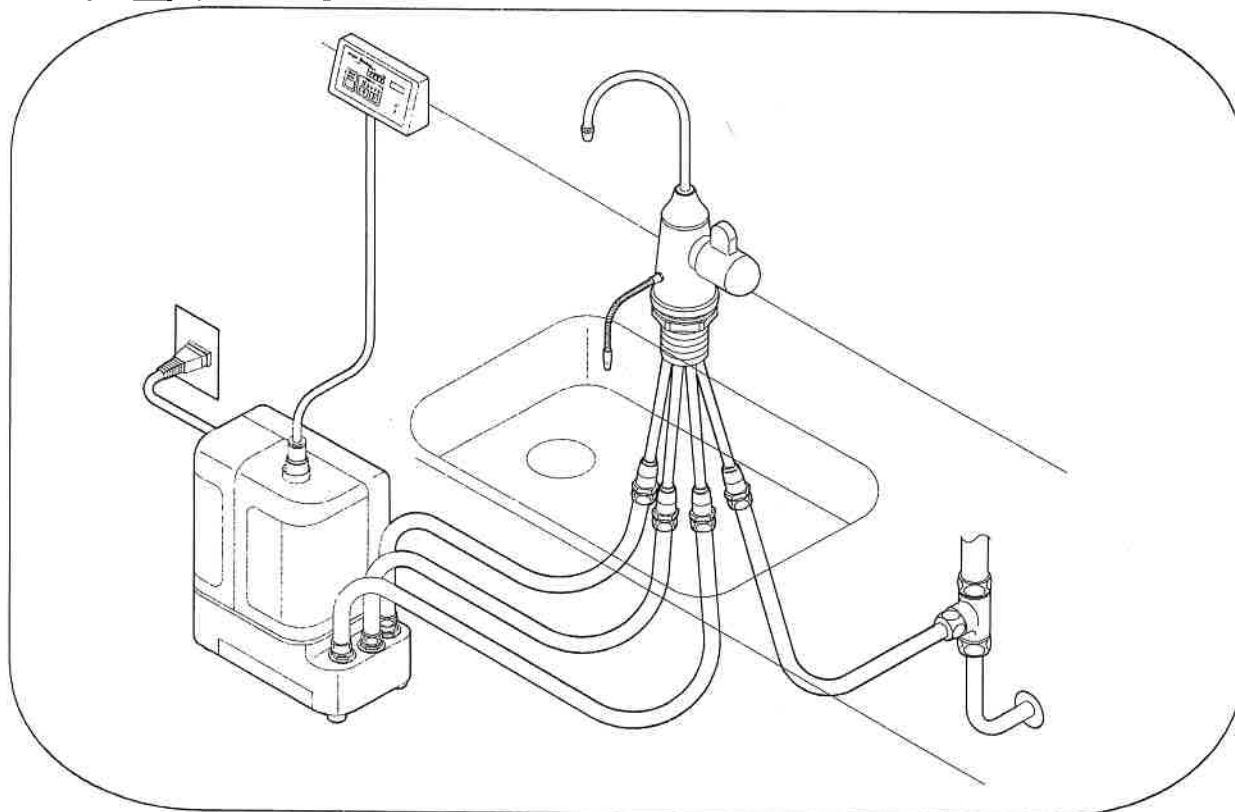
故障した場合は必ず販売店へ連絡してください。

■設置・工事説明

●設置前のご注意

- 給湯管、給水管の配管間違いがないようご注意ください。
給湯管への配管は絶対しないでください。
- 次の条件を満足するような場所に設置してください。
 - 比較的風通しがよく、湿気の少ない場所。
 - メンテナンスの為、サービススペースが充分とれる場所。
 - 熱、蒸気の影響を受けない場所。
 - 高電圧、高電流の配線が近くにない場所。
- 他の機器への接続はしないでください、本器故障の原因となります。
(コーヒーメーカー、皿洗い機、製氷器など)
- 水栓は付属の専用水栓をご使用ください。
(他の物を使用すると本器破損の原因となります。)
- ボールタップ等で水の出口を塞がないでください。
(本器破損の原因となります。)
- 給水配管に残っているゴミなどは充分取り除いてから配管してください。

●設置イメージ



■設置・工事説明（続き）

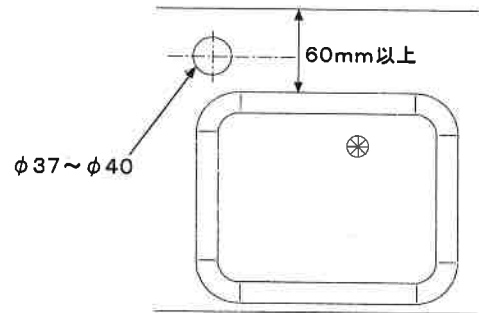
●設置手順

1. 専用水栓の取付

①カウンター部穴あけ

※給水管、ホースの長さや本体との距離を確認し、さらにスパナなどの工具が使える場所に穴をあけてください。

■流し台の適切な位置に取付穴φ37～φ40の穴をあけてください。



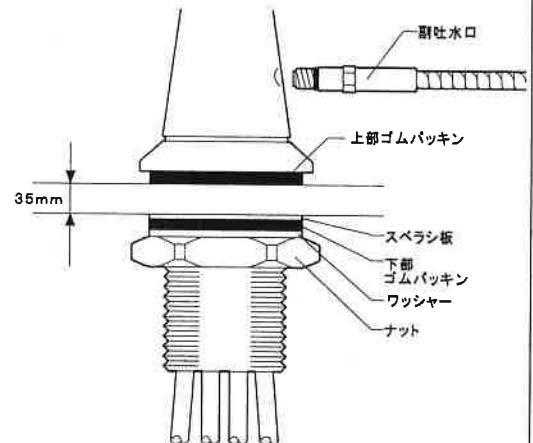
②専用水栓の取付

■専用水栓本体のスベラシ板、下部ゴムパッキン、ワッシャー、ナットをはずしてください。

⚠ 注意 専用水栓をカウンターへ固定するまで、銅管を曲げないでください。曲げるとナットやワッシャーが取付られなくなる場合があります。

■専用水栓本体をカウンターの上部より通し、方向を調整しながらナットで固定してください。

■副吐水口を専用水栓に取り付けてください。
※カウンターの厚みは最大35mm迄です。
※カウンターの厚みが薄い場合、水栓がぐらつく場合があります。販売店にご相談ください。



■設置・工事説明（続き）

2-1. 操作パネルの取付（カウンターへ取付の場合）

①カウンター部穴あけ

※ケーブルの長さや本体との距離を確認しさらに水の掛からない場所に穴をあけてください。

■カウンターの適切な位置に取付穴φ34の穴をあけてください。

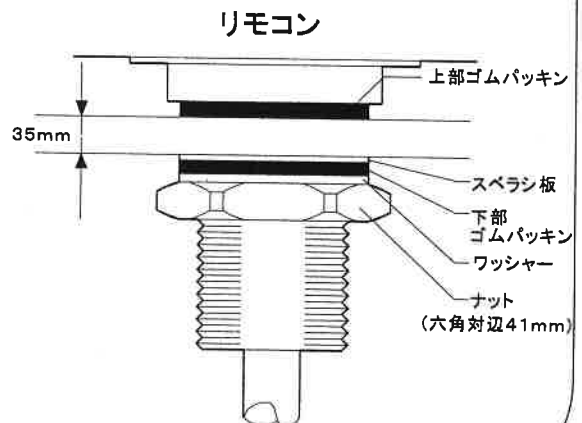
②操作パネルの取付

■操作パネル取付金具のスベラシ板、パッキン、ワッシャーナットをはずしてください。

■操作パネルをカウンターの上部より通し、向きを調整しながらナットで固定してください。

※カウンターの厚みは最大35mm迄です。

※カウンターの厚みが薄い場合、リモコンがぐらつく場合があります。販売店とご相談ください。

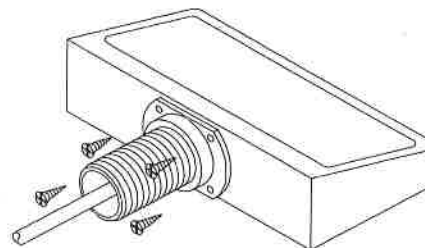


■設置・工事説明（続き）

2-2. 操作パネルの取付（壁へ取付の場合）

①固定金具の取り外し

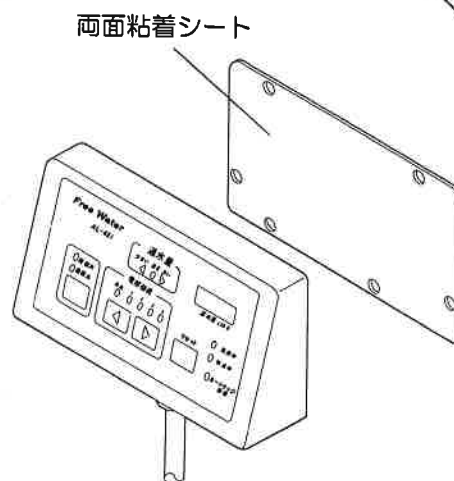
- 操作パネル底部にある固定金具のネジ（4本）をはずして固定金具をコードから抜いてください。
※コードを操作パネルに固定しているプラスチックのナットは、はずさないでください。



②操作パネルの貼り付け

- 操作パネルの背面に付属品の両面粘着シートの保護紙をはがし、貼り付けてください。
- 操作パネルに貼った両面粘着シートの保護紙をはがし、壁に貼り付けてください。

※貼り付け面の汚れ、水分などはきれいに拭き取ってから貼ってください。

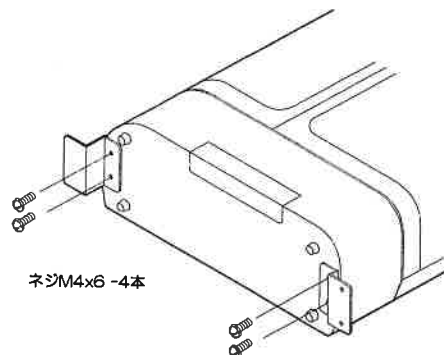


■設置・工事説明（続き）

3. 本体の固定

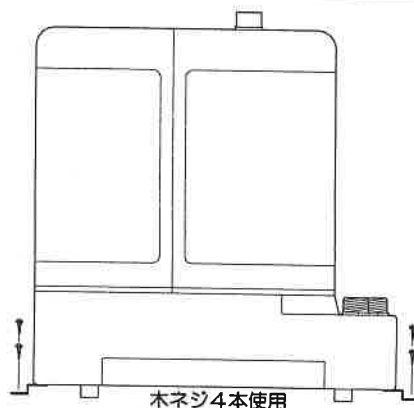
①固定金具を本体への取付

- 本体底部へ固定金具（2個）をネジ止めします。
- 主吐水口、副吐水口、入水口のキャップをはずしてください。



②本体を床に固定

- 操作パネルのコードと専用水栓へのホースが届く位置でさらに電源プラグがコンセントに届く位置へ本体を設置してください。
- 固定金具をネジで床に固定してください。

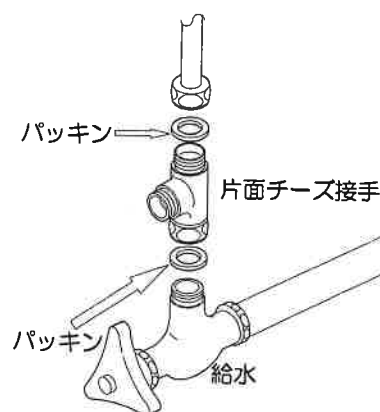


4. ホースの接続

①給水管の分岐

- 水道の元栓を閉めてから施工してください。

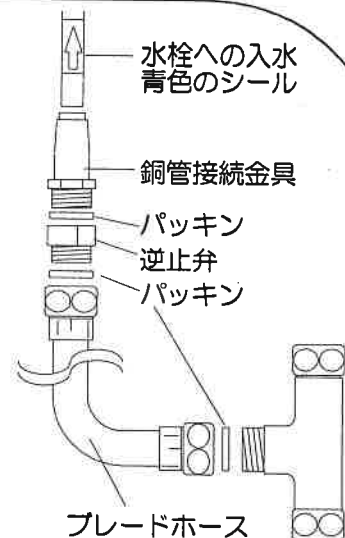
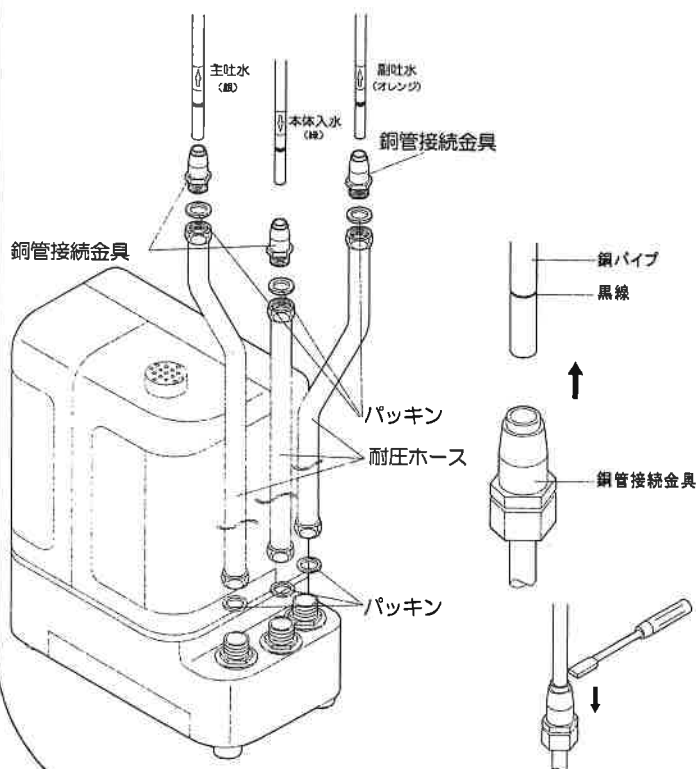
※給湯管へは絶対接続しないでください。



■設置・工事説明（続き）

②ホースの接続

■分岐した片面チーズと専用水栓の入水をブレードホースで接続してください。



■専用水栓の本体入水、主吐水、副吐水を本体の入水と主吐水、副吐水へ耐圧ホース3本で接続してください。

※銅管接続金具は銅パイプの黒い線まで差してください。

※銅管接続金具をはずす時はマイナスドライバー等で先端の黒い部分を押し下げて引き抜いてください。

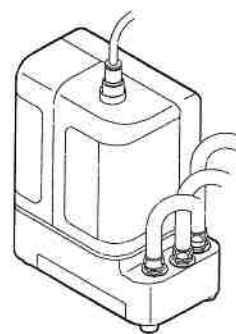
5. 操作パネルの接続

①操作パネルの接続

■本体天面にある操作パネル接続口のカバーをはずしてください。

■操作パネルのケーブルを本体へ接続してください。
※コネクタのネジをしっかりと締めてください。

■電源プラグをコンセントへ差してください。

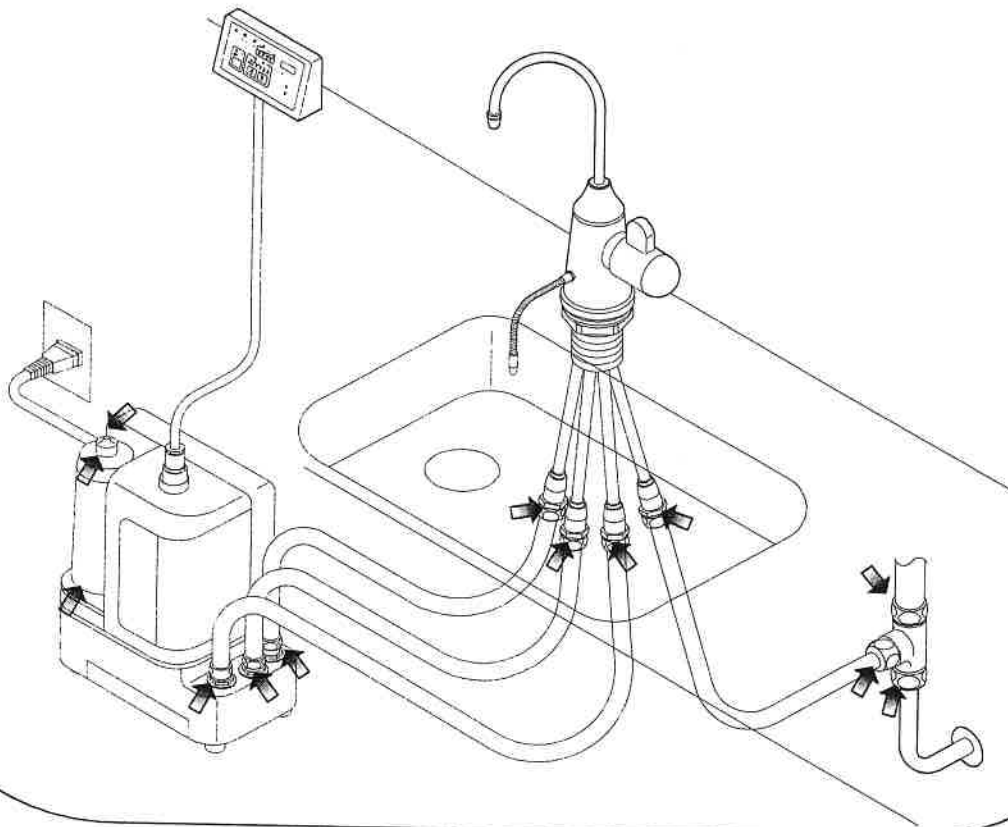


■ 設置・工事説明 (続き)

6. 水漏れの確認

①水漏れの確認。

- 浄水器カートリッジ収納カバーを開けてください。
- 水道の元栓を開けてください。
- 専用水栓を開けてください。
- しばらくすると主吐水口と副吐水口より水が出ます。
- 3分以上通水放置し各部からの水漏れがないことを確認してください。
- 浄水器カートリッジ収納カバーをもとに戻してください。



仕様

品名	家庭用電解水生成器（アンダーシンク型）	
定格電圧、周波数	AC100V 50/60Hz	
定格電流	2.5A	
外形寸法（本体）	高さ 約305mm x 幅 約290mm x 奥行 約115mm (突起部含まず)	
重量（本体）	約6Kg	
給水仕様	Ⅱ型 元止方式 専用水栓	
給水水质	上水道水使用を原則とする (井戸水を使用する場合は要水质調査)	
最高使用水温	約30℃	
使用水道圧範囲	0.07 MPa ~ 0.59 MPa (0.7 ~ 6Kgf/cm ²)	
使用環境温度	10~40℃	
使用環境湿度	0~85%RH (結露しないこと)	
設置環境	屋内設置専用	
電解方式	連続式隔膜電解方式	
電解	電解能力切換	5段切換 (浄水・1・2・3・強電解)
	電解槽	リバーシブル電極
	電解洗浄	オートクリーニング方式 (マイコン制御による自動洗浄方式) (使用時間に応じて洗浄を行う)
浄水	処理能力	標準使用状態を1日40ℓとして約1年
	残留塩素	15,000ℓ (原水残留塩素濃度2ppmに対し0.4ppmに達するまでの水量)
	ろ過材料	銀添活性炭・亜硫酸カルシウム
安全装置	電流ヒューズ	
消耗品	浄水器カートリッジ、pH測定液	

※本器は医療用具ではありません。

※商品の仕様、外観は改良のため断りなく変更することがありますので御了承ください。

●アフターサービスについて

保証書 : この製品には保証書が添付されています。
「お買い上げ店の捺印、購入年月日」などの記入および記載内容をお確かめの上、大切に保管してください。
所定事項が記入されていない場合や紛失された場合は保証期間内でも保証が無効となる場合があります。

保証期間 : この製品お買い上げの日から1年間です。
正常な使用状態でこの期間内に万一故障を生じた場合は、保証書に記載されている内容に基づき、修理いたします。

保証期間経過後の修理 :

お買い上げの販売店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有償修理いたします。
この製品の補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後8年です。
※補修用性能部品とは、この製品の機能を維持するために必要な部品です。

この取扱説明書は保証書と共に大切に保管してください。万一ご使用中にわからないことや不具合が生じたときにお役に立ちます。

株式会社 **スペース・クアトロ**

〒154-0022 東京都世田谷区梅丘 1-29-3

山本ビル202

TEL.03-3425-6778

570731-00